

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年9月16日(2010.9.16)

【公開番号】特開2009-87038(P2009-87038A)

【公開日】平成21年4月23日(2009.4.23)

【年通号数】公開・登録公報2009-016

【出願番号】特願2007-256011(P2007-256011)

【国際特許分類】

G 06 F 17/22 (2006.01)

G 06 Q 50/00 (2006.01)

A 61 B 5/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/22 5 2 4 A

G 06 F 17/60 1 2 6 Q

A 61 B 5/00 G

G 06 F 17/22 5 2 0 S

G 06 F 17/22 5 2 6 A

G 06 F 17/60 1 2 6 K

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

医用撮像装置を用いて被検者を撮像することにより得られた医用画像を入力する画像入力手段と、

前記入力された医用画像に対する解析結果に基づいて、前記被検者に関する診断に関する情報を取得する取得手段と、

前記医用画像を読み取った結果を、文字情報として入力する入力手段と、

前記入力された文字情報に関する複数の文字情報を、変換候補として出力する出力手段と、

前記入力された文字情報を、前記変換候補の中から選択された文字情報を変換する変換手段と、

前記変換候補として出力される文字情報のうち、前記取得手段により取得された情報と関係する文字情報が、前記出力手段により優先的に出力されるように、該変換候補として出力される文字情報に、予め優先順位を設定する設定手段と

を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記取得手段は、前記入力された医用画像に対する解析結果に基づいて、前記医用画像に含まれる部位名、前記医用画像から判断される疾病名、疾病的程度、または疾病的進行具合のうちの少なくともいずれかを取得することを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記出力手段は、前記設定された優先順位と、前記変換手段により過去に変換された回数とに基づいて、前記入力された文字情報に関する複数の文字情報を配列し、前記変換

候補として出力することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記設定手段は、前記変換手段により変換済みの文字情報が、前記出力手段により非優先的に出力されるように、前記変換候補として出力される文字情報に、予め優先順位を設定することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記画像入力手段により入力された複数の医用画像のうち、読影中の医用画像と、該医用画像の表示条件とを認識する認識手段とを更に備え、

前記設定手段は、前記取得手段により取得された情報のうち、前記認識手段により認識された医用画像について前記表示条件のもとで取得されうる情報と関係する文字情報が、前記出力手段により優先的に出力されるように、前記優先順位を設定することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

画像処理装置における画像処理方法であって、

画像入力手段が、医用撮像装置を用いて被検者を撮像することにより得られた医用画像を入力する画像入力工程と、

取得手段が、前記入力された医用画像に対する解析結果に基づいて、前記被検者に関する診断に関する情報を取得する取得工程と、

入力手段が、前記医用画像を読影した結果を、文字情報として入力する入力工程と、

出力手段が、前記入力された文字情報に関連する複数の文字情報を、変換候補として出力する出力工程と、

変換手段が、前記入力された文字情報を、前記変換候補の中から選択された文字情報に変換する変換工程と、

設定手段が、前記変換候補として出力される文字情報のうち、前記取得工程により取得された情報と関係する文字情報が、前記出力工程において優先的に出力されるように、該変換候補として出力される文字情報に、予め優先順位を設定する設定工程と

を備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の画像処理方法の各工程をコンピュータに実行させるためのプログラム。
。